



丸ノ内線新高円寺駅のバリアフリー設備がさらに充実します

12月1日(土) エレベーター付き新改札口供用開始によりワンルート確保
多機能トイレも新設し、利便性を向上

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、丸ノ内線新高円寺駅の改良工事を進めておりますが、平成 24 年 12 月 1 日（土）に新しく池袋方面ホームへ改札口を開設し、新改札口と地上を結ぶエレベーターの供用を開始いたします。

同駅では、これまで荻窪方面行ホームのみに対応するエレベーター（改札・ホーム階～地上）を設置しておりましたが、今回の供用により新宿・池袋方面行ホームをご利用されるお客様にもエレベーターをご利用いただけるようになります。また、トイレについては荻窪方面行ホームの改札付近に多機能トイレを新設し、池袋方面行ホームにある既存のトイレについてもリニューアル工事を実施しました。

なお、今回の工事により、火災対策として取り組んでいるホームから地上までの二方向の避難経路を確保いたします。

東京メトロでは、すべてのお客様に駅を快適にご利用いただくために、今後も各駅の駅改装工事を順次進めてまいります。

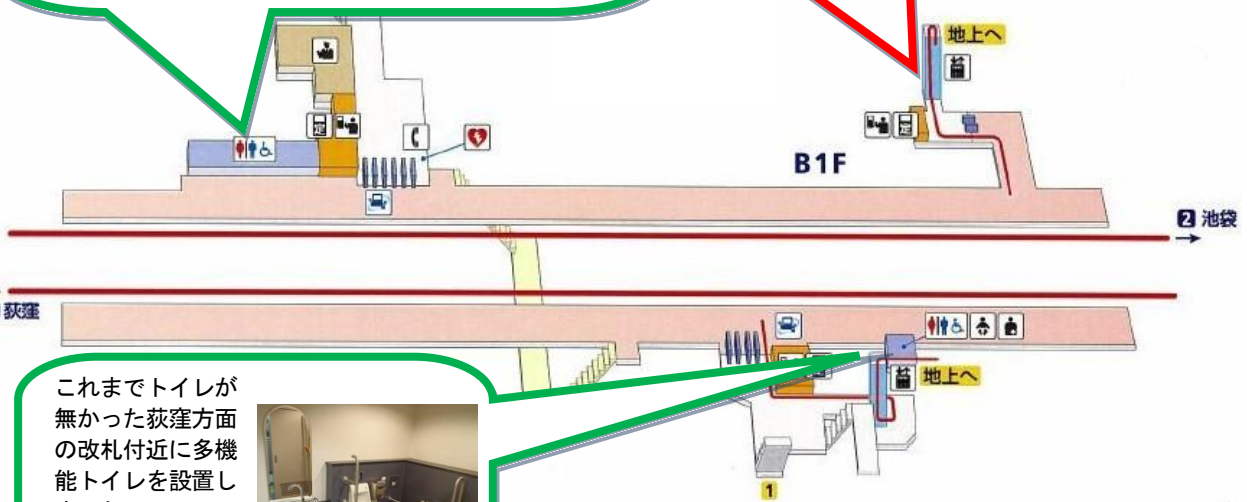
男性・女性トイレについてもリニューアルを実施しました。
（供用開始 10月31日（水））
※現在、車いすトイレを多機能トイレに更新する工事を進めております。



（供用開始予定平成 25 年 1 月中旬）

改札を新設し、ホーム階と地上を結ぶエレベーターを設けます。

（供用開始予定 12月1日（土））



これまでトイレが無かった荻窪方面の改札付近に多機能トイレを設置しました。
（供用開始 10月6日（土））



丸ノ内線 新高円寺駅 構内図